

研修のねらい

- 協働の意味や必要性を理解し、住民協働の視点を業務に取り入れる意識を醸成します。
- 住民協働に取り組むことで仕事の幅を広げ、自己成長につなげる意欲を高めます。
- 事例や演習によって実践的に学ぶことで、協働の実現に向けて手がかりを得ます。

協働に関する基礎的な知識を確認し、住民と協働する意味や必要性について理解を深めます。地域課題の解決には協働のまちづくり推進が欠かせないことを認識し、実践に向けて効果を高める方法について学びます。

本研修では、協働を進めるうえで大切になるポイントについて学びます。特に協働の実行段階では住民と合意形成を図るコミュニケーションが鍵を握ることを説明し、ケーススタディーを通じて体感的に学習します。

また、住民協働の実践に向けて、フューチャーセッションの手法でグループワークを行います。「理想の住民協働が実現した未来」をテーマにグループ単位でシナリオを作成し、寸劇の形で表現することで、住民協働の実現に向けた手がかりを得ていただきます。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース

午前	◎ オリエンテーション ◇ アイスブレイク「頭の体操」◇	2. 住民協働の事例 (1) 地方自治体の事例 (2) ファザーリング・ジャパンの事例 ◇ 演習「自治体と市民の強み/弱み」◇
	1. 協働の基礎知識 (1) 協働とは ◇ 演習「『協働』という言葉の整理」◇ (2) 協働の形態と協働を促す制度・仕組み (3) 協働のパートナー	
午後	3. 地域活動のススメ (1) 職員が地域活動するメリット (2) 仕事・家庭・地域活動の相乗効果 ◇ 演習「私が行っている地域活動」◇	5. 協働のシナリオプランニング (1) 未来志向で考えるフューチャーセッション ◇ 演習「理想の協働が実現した未来」◇ (2) 講師による講評
	4. 協働を進めるうえで大切なこと (1) 協働のベースにあるもの (2) 協働は手強い (3) 合意形成のコミュニケーション ◇ 演習「ケーススタディー」◇	◎ まとめ 協働は「ありがとう」と言われやすい仕事

講座料 1日研修 160,000～200,000円（税別）

時間 9:00～17:00【12:00～13:00を除く】 ※ ご相談に応じます。

資料 テキスト使用1,500～2,000円/冊（税別）